

ごみ処理施設管理経費(事業コード:3218)

総事業費： — 千円 / 期間： —
事業費：456,014千円 / ①+②割合：80.1%
(事業費内訳/①一般財源：334,585千円, ②起債：30,700千円)

- 法定受託事務
- 自治事務(義務)
- 自治事務(任意)

廃棄物対策課
内線 357

【目的・期待する効果】

鹿嶋市立衛生センター『リサイクル施設』及び『資源化施設』の適正な管理運営により、市内における廃棄物(不燃ごみ・粗大ごみ)及び資源物を継続的かつ効率的に処理するとともに、搬入された廃棄物を選別し資源化することで、資源循環型社会の形成を推進し、ごみの減量化、処理費用の削減を図ります。

【主な管理経費】

- ・リサイクル施設及び資源化施設管理運営委託料 …… 290,458千円
- ・廃家電等処理委託料 …… 8,891千円
- ・不適物処分委託料(埋立処分) …… 14,872千円
- ・廃プラスチック等処理・運搬委託料(焼却処理) …… 66,792千円
- ・不適物再資源化委託料(ガラス類) …… 3,135千円
- ・乾電池等最終処分委託料 …… 2,211千円
- ・大規模改修工事費 …… 41,044千円
- ・その他(施設運営に要する消耗品, 光熱水費など) …… 28,611千円



リサイクル施設
(不燃ごみ・粗大ごみの受入)



今後の対応

令和4年に制定されました「プラスチック資源循環法」に基づく、プラスチックリサイクルの推進が求められる中、**新たな分別の変更やリサイクル体制の再構築が必要**となっています。現施設の老朽化対策に加え、新法に即した施設整備に関する検討を進めてまいります。